



システムキッチン

ウィツテ

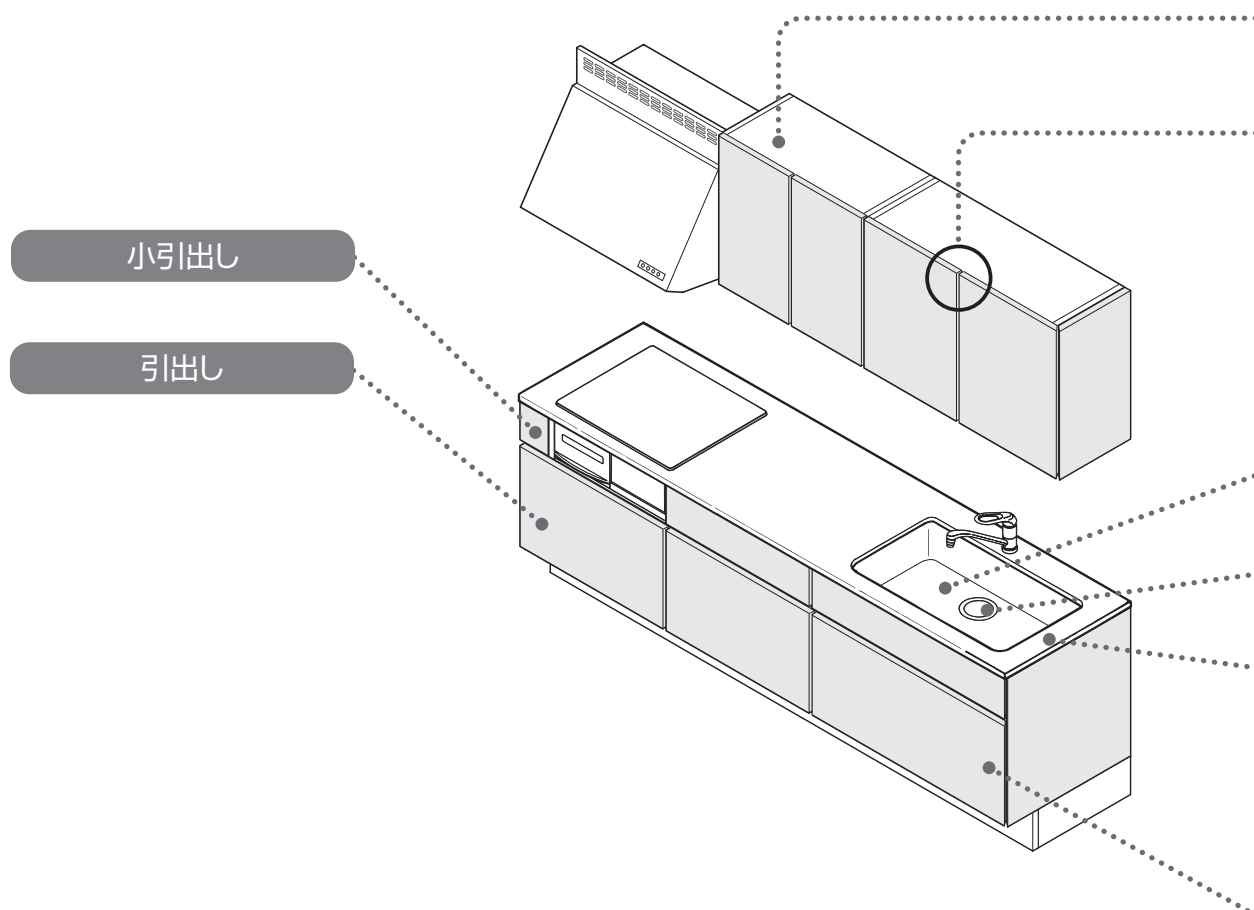
取扱説明書（保証書付） 01-WIT01T-02

- このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「**安全上のご注意**」（4～5ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・工事店名」などの記入を確かめてください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- お引き渡し時（使い始め）に正常に動作しない場合は「こんなときは…」の項目をご確認いただき、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店または「お客様相談センター」にお問い合わせください。
- 転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。

本書の活用方法

- システムキッチンの取扱説明書は本書と、それぞれ製品別の取扱説明書で構成されています。「各部の名前」をご覧ください、本書、製品別の取扱説明書で調べたい内容をお探しください。
- 本書の「使いかた・お手入れ」は、アイテムごとに見ただけのように編集しています。
- お客様からよくあるお問い合わせをピックアップしました(右記)疑問解決にご活用ください。

各部の名称



※本書の商品図および説明は、ご購入のキッチンとは組み合わせが異なったり、
該当しない商品が含まれることがあります。
プラン変更や後付けできる別売品の追加は、お買い上げの販売店まで、ご相談ください。

もくじ

●はじめに

安全上のご注意	4
最大積載量について	6

●使いかた・お手入れ

ユニット 小引出し／引出し／ ウォールユニット／ 耐震ロック	ご使用上のお願い	7
	お手入れのしかた	8
	包丁差し	9
	棚板	9
	耐震ロック	10
	取り外し・ 取り付けかた	11
シンク	ご使用上のお願い	12
	お手入れのしかた	13
カウンター	ご使用上のお願い	14
	お手入れのしかた	14
排水口	各部のなまえ	15
	お手入れのしかた	15

●必要なときに

長期間留守にする場合	16
こんなときは…	17
保証書	19

よくある「お問い合わせ」…

- 扉が開かない …… 10ページ
- 扉ががたつく …… 17ページ
- ユニットや引出しの
最大積載量は？ …… 6ページ
- シンクのお手入れ方法は？ …… 13ページ
- 排水口のお手入れ方法は？ …… 15ページ

ウォールユニット

耐震ロック

シンク

排水口

カウンター

■ 建築基準法に基づく

ホルムアルデヒドの発散区分表示

シンク下ユニットのラベルに表記しているF☆印は、ホルムアルデヒドの拡散速度を等級区分したものです。F☆☆☆☆は拡散量が最も少ない等級です。放散量は0ではありません。そのため、ユニット庫内や台所の換気をおすすめします。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



警告



分解禁止

- 絶対に改造・分解・修理をしない
火災、感電、けがの原因になります。
(修理のご相談はお買い求めの販売店へ)

加熱機器周辺



禁止

- 加熱機器周辺に燃えるものを置かない
火災のおそれがあります。
- 加熱機器で鍋や鉄板を使用するときは、
カウンターにはみださない
カウンターが加熱し、火災の原因になります。
- 排気口の上に物を絶対に置かない
異常過熱し、火災の原因になります。
- 使用中、使用直後は加熱機器の周辺に
手を触れない
特に対面プランでは、対面側から
子供に手を触れさせない
やけどのおそれがあります。



必ず守る

- 加熱機器の使用後や外出のときは、
スイッチが「切」になっていることを
確かめる
周囲の可燃物に着火し、火災の原因に
なります。



必ず守る

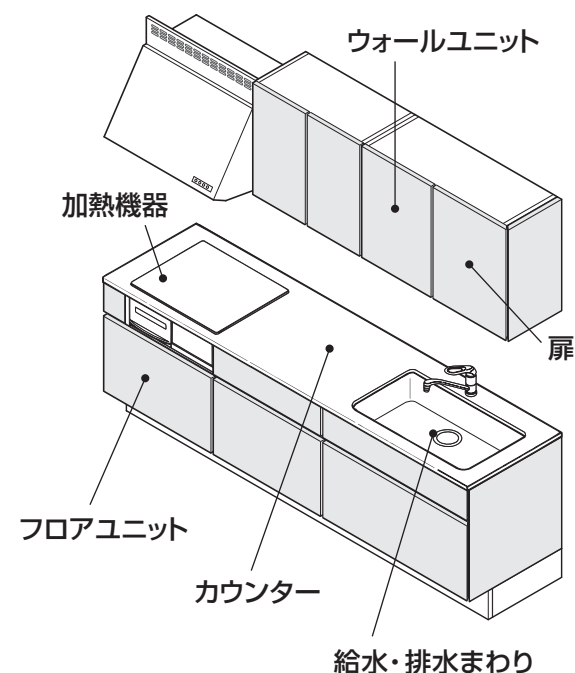
- 組み込まれる機器・水栓などは、
それぞれの取扱説明書および製品
本体に表示されている事項を守る
使いかたを誤ると、思わぬ事故や故障の
原因になることがあります。
- ガスコンロ ●IHクッキングヒーター
●レンジフード ●食器洗い乾燥機
●水栓 ●ガラスパーティション

ウォールユニット



必ず守る

- 底板・棚板への積載量は、
8kg以下
- 位置調整時には、棚板を棚受けに
きっちりとはめる(9ページ)
棚が外れて、けがをするおそれがあります。



フロアユニット



禁止



- ユニット内部では、オーブントースター
などの電気製品を使用しない
商品の故障や火災の原因になります。
- コンロ下の引出しへの収納は、
ガス栓・配管に注意する
ガス栓・配管が破損し、ガス漏れのお
それがあります。
物が、ガス栓・配管とぶつかったり、
引っ掛かったりしないよう、高さに
注意してください。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。	 実行しなければならない内容です。	 気をつけていただく内容です。
--	--	--

注意

カウンター

-  **必ず守る**
 - 設置機器のアースは確実に取り付ける
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
- 
 - レンジフード・ユニット・カウンターに
頭をぶつけないよう注意する
けがのおそれがあります。

-  **禁止**
 - 上に乗らない
カウンターが割れ、けがをするおそれがあります。

扉

-  **禁止**
 - 扉にぶら下からない
 - 扉を大きく開けすぎない
 - 丁番(ヒンジ)や扉とのすき間に手を近づけない
丁番(ヒンジ)や扉とのすき間に指がはさまり、
けがをするおそれがあります。
お子様が近くにいる場合、特にご注意ください。
-  **必ず守る**
 - 扉が傾いたり、がたついているときは、
丁番(ヒンジ)のねじを締め直す(17ページ)
扉が外れて、けがをするおそれがあります。
- 
 - 開き扉の開き勝手を間違えたり、開かない
扉を引っ張らないよう注意する
指先をすべらせ、けがをするおそれがあります。

フロアユニット

-  **禁止**
 - 引出しは一段ずつ開閉し、すべての
引出しを引き出した状態にしない
 - 扉や引出しにぶら下からない
 - 引出しに乗らない
 - 物を入れすぎない
排水トラップや止水栓の物がぶつかり、
水漏れの原因になります。
引出しからはみ出しに注意してください。
-  **必ず守る**
 - 最大積載量を守る(6ページ)
部品が破損、落下し、けがをするおそれ
があります。
 - 包丁は正しく収納する
不適切な入れ方をすると、刃が収納部より
飛び出し、けがをするおそれがあります。
 - 扉などに水がかかったり、食器洗浄機
の排熱により結露したときは、
すみやかにふき取る
長時間ぬれたまま放置すると、ふくれや
はがれの原因になります。
 - 引出しは中央付近を持って開閉する
 - 包丁差しががたついたときは、
固定ねじを締めなおす
けがをするおそれがあります。
- 
 - 扉・引出しの開閉時、手足を
ぶつけないよう注意する
けがをするおそれがあります。

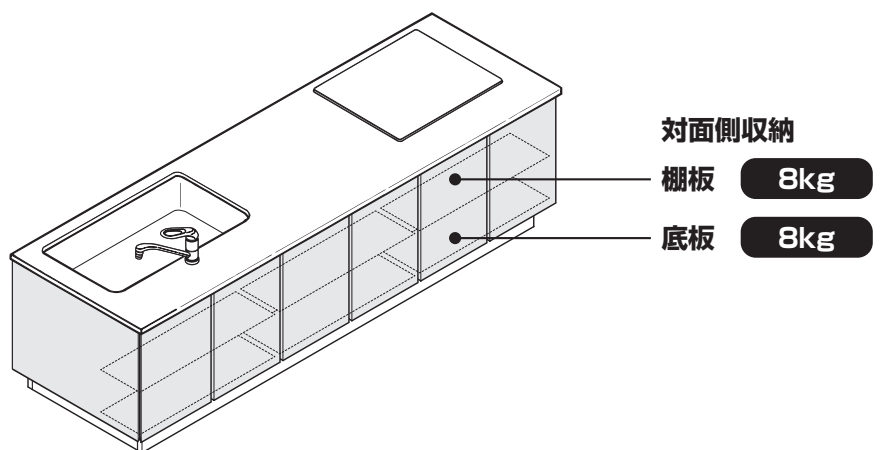
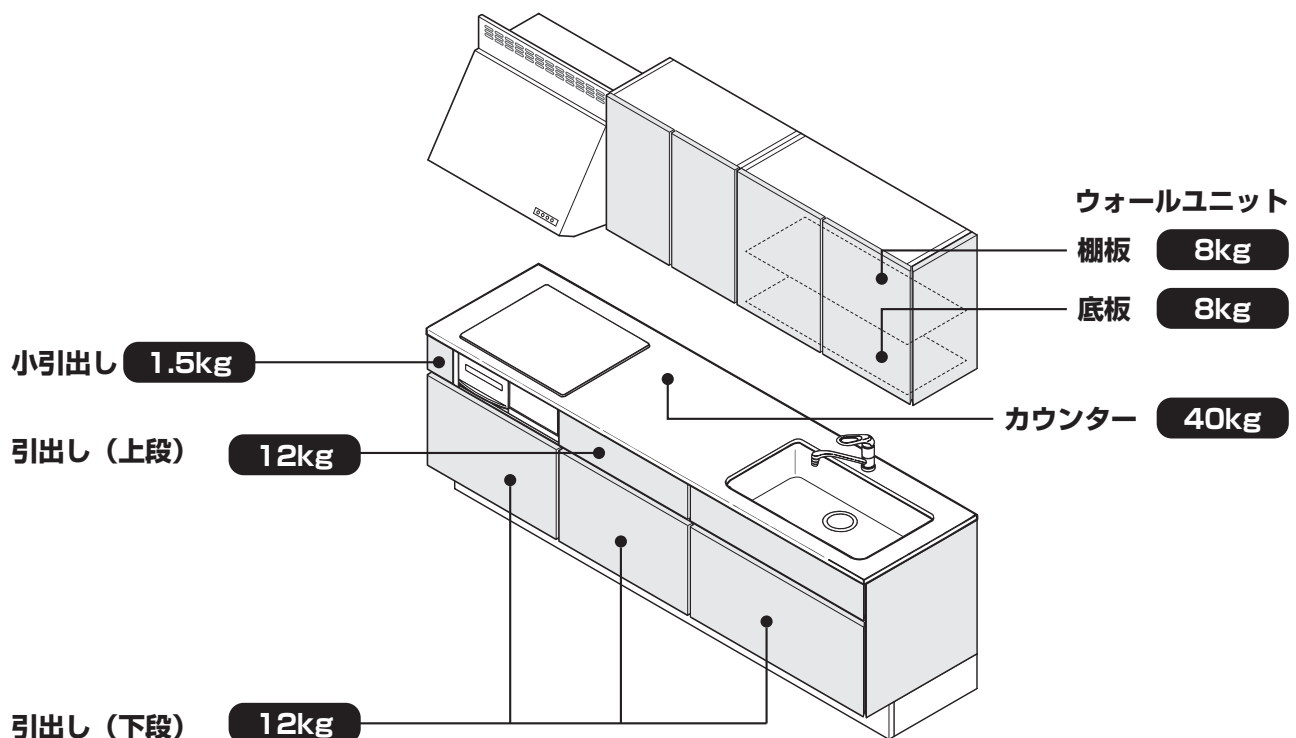
給水・排水まわり

-  **禁止**
 - 天ぷら油や多量の熱湯を直接排水口に流さない
シンクや排水器具などが変形、破損し、水漏れの
原因になるおそれがあります。
 - 固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤・
ぬめり取り剤は使ったり近づけたりしない
水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス
などの金属やゴムの腐食・劣化の原因となり、
水漏れのおそれがあります。その他の洗浄剤・
漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。
また保管の際には、確実にふたを閉めたうえで、
保管場所や方法に十分注意してください。
-  **必ず守る**
 - 配管周り(水栓金具と水道管の接合部など)
の水もれや、がたつきがないかを定期的
(年2回)に点検する
給水管・給湯管に物が当たったりすると、接合部が
ゆるんで、水漏れの原因になるおそれがあります。
また、劣化磨耗などで部品が破損し、やけど・
けがをするおそれがあります。
 - 混合水栓をご使用の際は、必ず水から出す
やけどのおそれがあります。

ウォールユニット

- 
 - 角に頭をぶつけないように注意する
けがをするおそれがあります。

最大積載量について



ご使用上のお願い

物がはさまったまま、無理に扉を閉めない

丁番（ヒンジ）などが破損する原因となります。

収納物は片寄りなく入れる

ユニットの変形や破損の原因となります。

扉や引出しに無理な力をかけない

レールが破損する原因となります。

引出しは一段ずつ開閉する

上下同時に引出しや食器洗い乾燥機を開閉すると、上下間の扉がこすれる場合があります。

炊飯器・ポットなどの使用時は蒸気に注意する

蒸気が直接扉にあたると、扉が膨れ・はがれるおそれがあります。

ぬれたままにしない

扉表面や端面のはがれ、染み・膨れの原因となります。また、天然木の場合、変形や染みなど汚れの原因となります。

ユニットや扉に付着した油汚れなどを取り除くときは、強くこすらない

傷や光沢変化の原因になります。

カウンターからユニット内部に水が入らないように使用する

浸入した場合はすぐにふき取ってください。

扉の開閉時にはご注意を

お子様が近くにいる場合、扉やスライド、丁番（ヒンジ）に手や指をはさまないように扉を開閉してください。

腐敗や発酵など劣化のおそれのあるものは収納しない

ガスコンロなどの横のユニット内温度は、機器から発生する熱によって室温より5℃程度上昇する場合があります。

汚れたままにしない

油・調味料など食品の汚れは、腐食やかびの原因となります。

シールやテープ類を貼らない

表面がはがれたり、汚れが落ちにくくなるおそれがあります。

ぬれたタオルをかけない

扉にぬれたタオルをかけると、劣化の原因となります。

お手入れのしかた



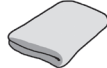
使える洗剤・道具



台所用
洗剤(中性)



柔らかい
スポンジ



タオル・ふきん



歯ブラシ



使えない洗剤・道具



酸性・アルカリ性・
塩素系洗浄剤・
漂白剤



シンナー・
ベンジン



研磨剤入り
スポンジ



金属たわし

■扉・ユニット内部・引出し

日常のお手入れ

固く絞ったふきんで水ぶきし、仕上げにからぶきする。

汚れているとき

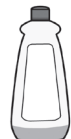
●扉

- 1 台所用洗剤(中性)を含ませたふきんでふく。
- 2 水ぶきし、仕上げにからぶきする。

●ユニット内部

- 1 調味料や油が垂れて底板にこびりついた場合、まず中の収納物を全部新聞紙の上などに出して、歯ブラシなどで隅々のごみを取り出す。

- 2 台所用洗剤(中性)を含ませたふきんでふく。
頑固な汚れはクリーム
クレンザーをつけた
スポンジで軽く磨く。



クリームクレンザー
(粒子細)

- 3 水ぶきし、仕上げにからぶきする。
※収納物を戻すとき、瓶などの底をきちんと
ふいておきましょう。

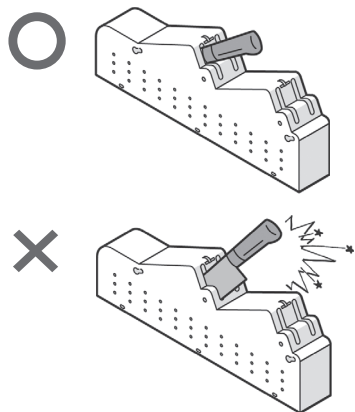
お手入れのポイント

- お手入れした後は、ユニット内部を空の状態にしたまま、扉を開けて風を通します。
湿気やすい場所なので、お手入れ日以外でも時々扉を開けましょう。

- ユニット内部に物がぎっしり収納されていると普段の出し入れも、お手入れも大変。
収納量は70%~80%程度に抑えましょう。

包丁差し

シンク下ユニットの引出しに包丁を収納できます。



⚠ 注意



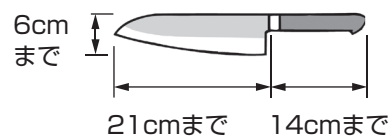
必ず守る

包丁は左図に従って
正しく収納する

不適切な入れ方をすると、
刃が収納部より飛び出し、
けがをするおそれ
があります。

収納できる包丁のサイズ

収納できる本数：4本



上記のサイズ内でも、特殊な形状の包丁
(和包丁・外国製包丁など)は収納できない
場合があります。

棚板

棚板は、好きな高さに移動させることができます。
棚板を外し、棚受けを移動させてください。

⚠ 注意



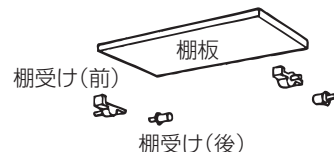
必ず守る

棚板の位置調整時には、
棚受けにきっちりと
はめる

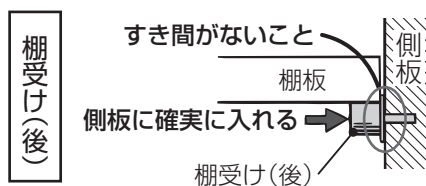
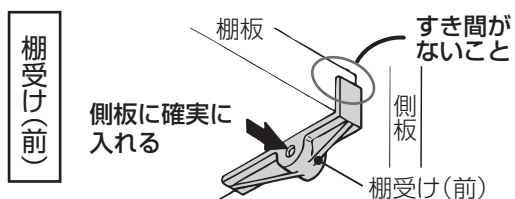
棚板が外れて、けがをする
おそれがあります。



棚受けには前後があります。

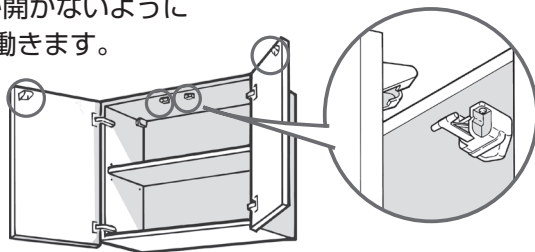


棚受けの取り付け



耐震ロック

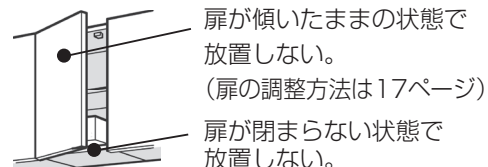
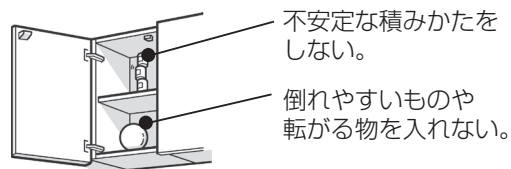
地震発生時、扉が開かないように「耐震ロック」が働きます。



耐震ロックは振動で作動します。扉は静かに開閉してください。

地震の強さ、揺れかたや地質・建物の構造・階数・取付状態・ユニットの使われかたにより、耐震ロックが働かないことがあります。

●正しく機能させるために



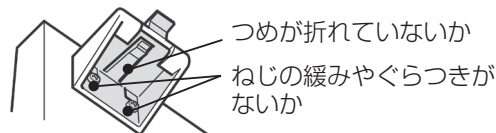
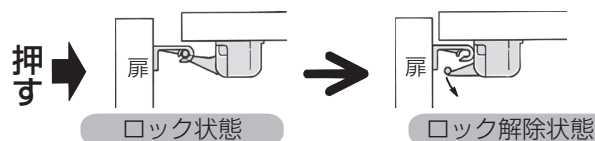
耐震ロックが働いた場合の解除のしかた

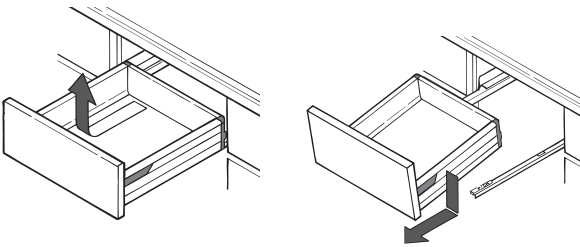
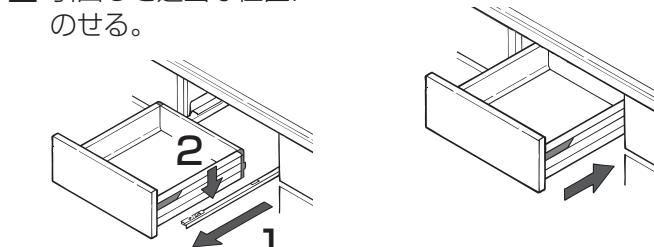
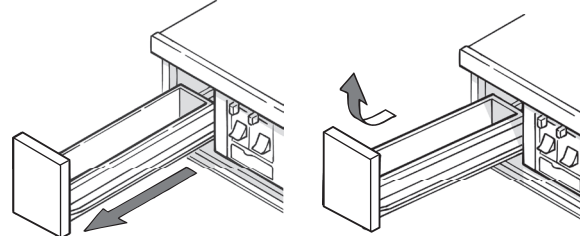
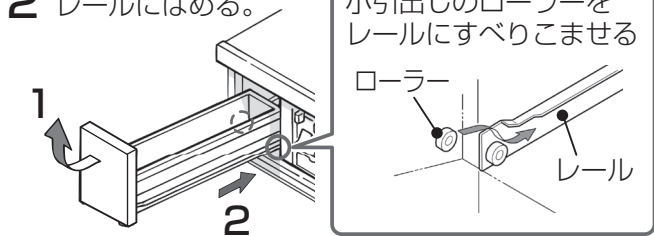
- 1 扉に物が挟まっていないか確認する。
- 2 「カチッ」と音がするまで、扉の上部を強く押す。
- 3 収納物が崩れ落ちないように注意して開ける。

- 地震で躯体（壁や床など）にゆがみが生じている場合は、正常に解除できないおそれがあります。
- 一度解除しても、また開かなくなる場合は、ユニットが傾いている可能性があります。
設置店へ連絡してユニットの水平・垂直を出してください。
- 耐震ロックが破損していないか確認してください。
破損により、耐震ロックが働かないことがあります。

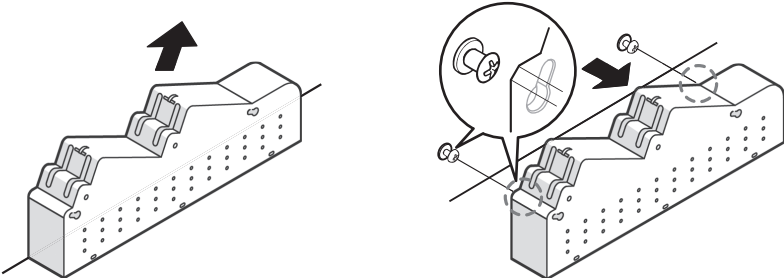
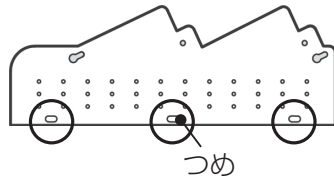


※解除されない場合は、扉の下にタオルを当て、持ち上げるようにして扉の上部を押し込んでください。



	取り外し	取り付け
引出し	1 いっぱいまで引き出し、持ち上げる。 2 いったんそのまま降ろし、引き抜く。 	1 レールをいっぱいまで引き出す。 2 引出しを適当な位置にのせる。 3 そのまま奥まで押し込む。 
小引出し	1 小引出しをいっぱい引き出す。 2 持ち上げながら、引き抜く。 	1 扉を持ち上げながら 2 レールにはめる。  小引出しのローラーをレールにすべりこませる ローラー レール

■包丁差し

取り外し	分解
1 包丁差し本体を斜め上方に軽くスライドさせる。 2 本体2か所のカギ型穴部を、取り付けねじから外す。 	底部がはめ込まれているため、つめを外して取り外す。  つめ 取り付け 取り外しの逆の手順で行う。

キレイにお使いいただくために

水滴を残さない

水洗いした後、キッチンペーパーなどでからぶきする。
水滴が残っていると水あかの原因となります。

●ステンレス製シンクについて

食器の糸底（磁器セラミック）や根菜類に付着している細かい砂（石英粒）などは極めて硬度の高い無機物質のため、キッチン作業中にシンクの表面をこすったり引っ掻いたりすると傷が付きますが、すぐにその表面に酸化皮膜を形成し強くさびにくい性質を維持します。特に使い始めは傷や水あかが目立ちやすくなりますが、使い込むうちに傷が重なりあい目立ちにくくなります。

ご使用上のお願い

金属たわし・金属磨き剤などを使用しない

細かい傷がつくおそれがあります。



調理直後のフライパンや油鍋などを直接置かない

直接置くと、ひび割れ・変色・変形の原因となります。
鍋が冷めてから置いてください。



酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤を使用したときは、水で十分に洗い流す

保管の際には、確実にフタを閉めてください。
ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。

熱湯を流す場合は、水と一緒に流す

シンクや排水器具の変形、破損のおそれがあります。
排水ジャバラホースの耐熱温度は80℃です。

塩分の強いもの・油・煮こぼれを放置しない

放置するとさびや変色の原因となります。



衝撃を与えない

包丁や鋭利なものを当てたり、鍋など重いものを落としたりすると、ひび割れ・傷の原因になります。



お手入れのしかた

○ 使える洗剤・道具



台所用洗剤
(中性)



柔らかいスポンジ



タオル・ふきん・
キッチンペーパーなど

× 使えない洗剤・道具



酸性・アルカリ性・
塩素系洗浄剤・漂白剤



シンナー・ベンジン



研磨剤入り
スポンジ



金属たわし

■日常のお手入れ

ぬらしたスポンジでさっと洗い、シンク内、排水口内を十分水洗いする。

※水あかなどが気になる場合は、キッチンペーパーなどでからぶきしてください。

■汚れが取れにくいとき

スポンジまたはメラミンスポンジにクリームクレンザー（粒子細）をつけて一定方向にこすり取る。
頑固な汚れは、ステンレスクリーナーでふき取る。

●こすり取った後は、十分に水ぶきしてクリームクレンザーやステンレスクリーナーを完全に
ふき取ってください。

●水あか、もらいさびが付いたときも同様のお手入れをしてください。

※こすり取った部分は細かい傷が付いたり、光沢が変わります。



メラミン
スポンジ



クリームクレンザー
(粒子細)

キレイにお使いいただくために

汚れたらすぐにふきましょう

汚れがついたら、すぐにふきんで水ぶきしましょう。
汚れを放置しておくと、さびや変色の原因となります。

ご使用前に

カウンターに養生シートののり残りの場合があります。のり残りの場合は固く絞ったふきんで水ぶきしてください。
落ちにくい場合は台所用洗剤（中性）を含ませたスポンジでふきとり、仕上げに水ぶきをしてください。

ご使用上のお願い

金属たわし・金属磨き剤などを使用しない

細かい傷がつくおそれがあります。
※濃色系のカウンターは、傷が
より目立ちやすくなります。



衝撃を与えない

包丁や鋭利なものを当てたり、鍋
など重いものを落としたりすると、
傷・変形の原因になります。



調理直後のフライパンや油鍋などを直接置かない

直接置くと、変色・変形の原因と
なります。
必ず鍋敷きなどをご使用ください。



酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤を使用したときは、水で十分に洗い流す

保管の際には、確実にフタを閉めてください。
ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因に
なります。

塩分の強いもの・油・煮こぼれを放置しない

放置するとさびや変色の
原因となります。



下記のものがついたらすぐにふき取る

うがい薬（ヨード系）・シンナー・
マニキュアの除光液・こげとり剤
（塩化メチレン系）など。

ついたまま放置すると表面が変色
したり、荒れるおそれがあります。



うがい薬 除光液

お手入れのしかた

日常のお手入れ

固く絞ったふきんで水ぶきする。

汚れているとき

台所用洗剤（中性）またはステンレスクリーナーを
含ませたスポンジでふく。仕上げに水ぶきする。



研磨剤入りスポンジ



金属たわし

もらいさびが付いたとき

スポンジやメラミンスポンジにクリームクレンザー（粒子細）をつけ、研磨目に沿って磨く。
磨いた後は、水ぶきしてクリームクレンザーを完全にふき取り、からぶきする。
落ちにくい汚れは、ステンレスクリーナーでふき取る。

※磨いた部分は細かい傷がついたり、光沢が変わります。

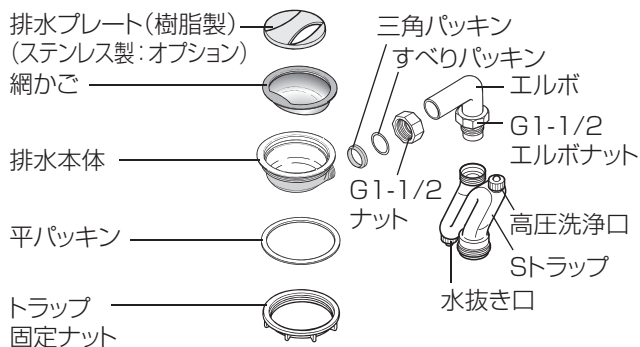


クリームクレンザー
（粒子細）

排水口

各部のなまえ・お手入れのしかた

各部のなまえ



網かごのごみはこまめに捨てましょう

お料理のたびにごみを捨てましょう。
ごみをためたままにしておくと、かび・ぬめりの発生や排水の流れがわるくなる原因となります。

お手入れのしかた



使える洗剤・道具



台所用
洗剤(中性)



柔らかい
スポンジ



歯ブラシ



使えない洗剤・道具



クリームクレンザー
(粒子細)



ぬめり取り剤



酸性・アルカリ性・
塩素系洗浄剤・漂白剤



金属たわし



研磨剤入り
スポンジ

汚れているとき

- 1 台所用洗剤(中性)を含ませたスポンジで排水プレート、網かごを洗う。
※網目は、歯ブラシで磨くと汚れが落ちます。
- 2 排水口の防臭器を取り外して洗う。
- 3 水で洗剤を洗い流す。

週1回程度は 詰まりの予防のため、以下のお手入れをしてください。

- 1 排水プレートや網かごを取り外す。
- 2 洗剤を薄めたぬるま湯をシンク(洗いおけや大鍋)にため、一気に流す。
- 3 洗剤が残らないようにシンクを水洗いする。

月1回程度は 市販のパイプ洗浄剤で洗浄してください。
長時間汚れを放置すると、悪臭・水もれの原因となります。
※網かごは取り外して使用してください。
※洗浄後は十分水洗いをしてください。



冬期寒冷地で、トラップ内部の水が凍ってしまう場合は、防臭器を取り外してください。
変形や破損のおそれがあります。

こんなときは・・・

排水口が詰まった・水もれが起こった・悪臭がする

18ページ

長期間留守にする場合

食器洗い乾燥機

万一の漏水事故を防止するため、食器洗い乾燥機本体側の止水栓を閉め、電源ブレーカーを切ってください。
また、寒冷地で冬季長期間ご使用にならない場合は、給水弁の破損を防ぐため、必ず機内給水経路の水抜きを行ってください。水抜きの方法は食器洗い乾燥機に付属の取扱説明書をご参照ください。

こんなときは…

ユニット

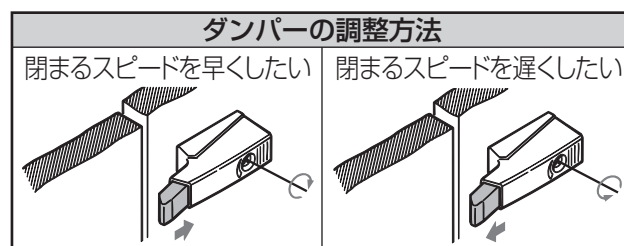
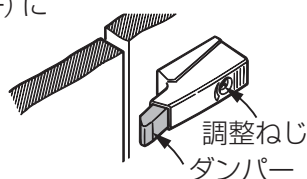
●扉が閉まらない・揃わない…

丁番（ヒンジ）のねじで調整する。

扉の状態	左右に傾いた	扉が前に傾いた	*カム式は3本ライン		扉が下がってきた	*カム式は3本ライン	
調整のしかた			カム式の場合			カム式の場合	
	①を回すと矢印の方向に動く。	②を緩めて扉を前後に移動させ、しっかり締める。	③を回すと扉が前後方向に動く。		④を緩めて扉を上下に移動させ、しっかり締める。	⑤を回すと扉が矢印の方向に動く。	

扉の調整後は、必ず扉を2～3回開閉し、扉が確実に固定されていることを確認してください。

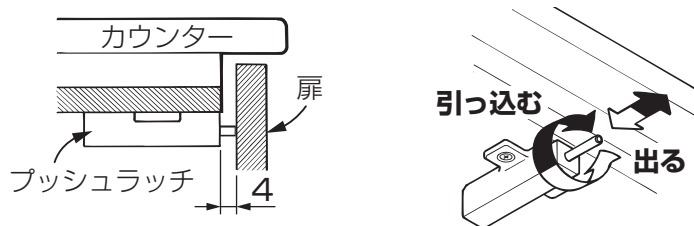
ソフトクロー징機構（ダンパー）に押されて扉が閉まらない場合、閉まるスピードを変えたい場合は、調整ねじを回して、ダンパーの調整をしてください。



■プッシュオープン扉

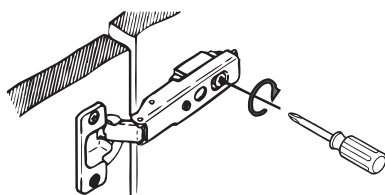
プッシュオープン扉の前後調整は、プッシュラッチのタイプによって異なります。

〈先端部分を回して調整するタイプ〉



●扉ががたつく…

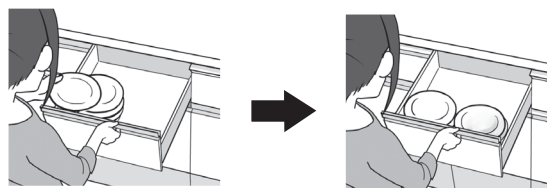
丁番（ヒンジ）固定ねじをプラスドライバーで締める。



こんなときは…

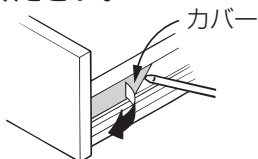
●引出しの前板が揃わない…

収納物を片寄りなく入れているか確認してください。
それでも前板が揃わない場合は、調整をしてください。



調整のしかた

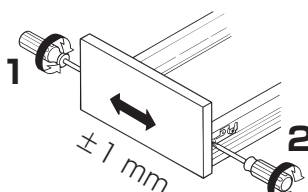
調整はカバーを外してから行ってください。



調整後は必ずカバーを取り付けてください。

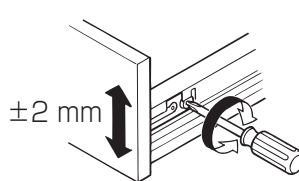
左右調整

図のねじを回して、左右に微調整する。



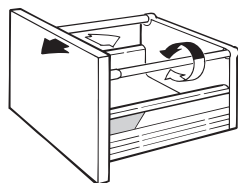
上下調整

図のねじを回して、上下に微調整する。



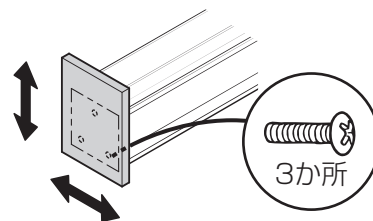
●引出しの前板が傾いてきた…

ガイドパイプを回して、傾きを微調整する。



●小引出しの前板が揃わない…

裏面のねじ3か所を緩めて調整し、ねじを締め直す。



排水口

●排水口が詰まったら…

●市販のパイプ洗浄剤で洗浄する。

↓ 改善されないとき

●水抜き口の下にトレーなどで水受けした後、水抜き口を外し、細い棒などで中のごみを取り除く。

●排水ホースに詰まりがないか確認する。

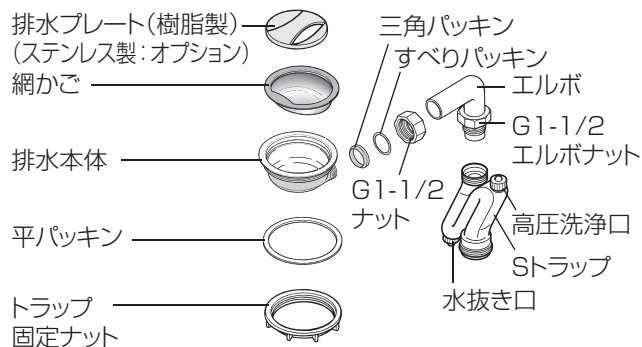
●水漏れが起こったら…

次のことを確認する。

- 排水ホースや直管のずれ・ゆるみ
- 排水ホースや接続部の折損
- ごみや切粉のかみ込み
- トラップ固定ナットのゆるみ
- パッキンのずれ・劣化※



お買い上げの販売店へご連絡ください。
※パッキンは消耗品です。(有償で交換させていただきます。)

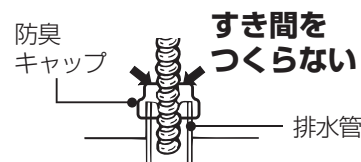


●悪臭がしたら…

●防臭キャップがずれていないか確認する。



防臭キャップを排水管にきっちり押しつけて、かたく固定する。



保証書

品 名	ウィッテ	お客様	お名前	
保証期間	お買い上げ日から 3 年		様	
お買い上げ日	年 月 日			ご住所
工 事 店	店 名 電 話			電 話

※上記はお客様でご記入をお願いいたします（サービスを依頼される際にお役に立ちます）

1. 正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無償にて修理または部品を送付いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合は有償扱いとなります。
 - ア) 使用上の誤りおよび不当な修理や設置による故障および損傷
 - イ) 正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障および損傷
 - ウ) 弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障および損傷
 - エ) 弊社以外の組立設置において、組立設置資料どおりに取付けを行わなかった場合や、分解改造などに起因する不具合
 - オ) 設置床面の凹凸に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁番調整など）
 - カ) 本来の目的以外の用途や一般家庭以外（例：車両・船舶への搭載、業務用など）に使用した場合の故障
 - キ) お買い上げ後の取付場所の移動による故障および損傷
 - ク) 天災地変など不可抗力による故障および損傷
 - ケ) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および外部ノイズなどに起因する不具合
 - コ) 消耗部品（照明の管球・グローランプ・パッキン・カートリッジなど）の劣化に伴う故障および損傷
 - サ) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など商品本体以外の不具合に起因する商品の不具合および表面仕上げの色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合
 - シ) 砂やゴミ、給水・給湯配管のサビなど、異物流入および水あかの固着に起因する不具合
 - ス) 海岸付近や温泉地など、地域における腐食性の空気環境・公害に起因する不具合
 - セ) 温泉水や井戸水など、水道法に定められた飲料水の水素基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合
 - ソ) 汚れやメッキ部品のサビ・カビなど、通常のお手入れ不足による不具合
 - タ) ねずみ・昆虫など動物の行為に起因する不具合
 - チ) 凍結による故障および損傷
 - ツ) 材料の性質上生じるもの（木・石など自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った商品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど）
 - テ) タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤・塩素系洗剤・強酸・強アルカリなど）の使用により発生した損傷
 - ト) 硫黄やアルカリ分を含む入浴剤により損傷
 - ナ) 建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの
 - 二) 仕上げキズなどで引き渡し時にお申し出がなかったもの
 - ヌ) 保証書の提示が無い場合
 - ネ) 保証書にご購入者様情報やお買い上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句が書き替えられた場合
 - ノ) 離島または離島に準る遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
3. 本書は日本国内にて有効です。
4. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

廃棄処分について

廃棄の処分の際は、必ず専門業者に依頼してください。

ホルムアルデヒド発散区分

1	商品名	システムキッチン	6	ホルムアルデヒド 発散材料区分詳細	PB MDF 合板 接着剤	F☆☆☆☆ F☆☆☆☆ F☆☆☆☆ F☆☆☆☆
2	製造企業名	株式会社ミラトップ				
3	ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ、下地部分共に F☆☆☆☆				
4	表示ルール	「住宅部品表示 ガイドライン」				
5	製造番号および年月日	ユニット本体に貼付の検査証によりご確認ください。				

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター

受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL : **0120-468-838** FAX : 0120-382-096



2024年10月発行 D1024-0